

# 宮本常一・旅の足跡 3

昭和25年～32年（一九五〇～五七）

41～50歳

## 九学会と離島振興法の成立

昭和二五年、八学会連合（翌年より九  
学会）対馬総合調査に民族学会から参加。

米の配給時代、自分用の米を背負つて対  
馬の村むらをまわる。

昭和二八年一〇月、離島振興法成立、  
全国離島振興協議会設立。二九年より事  
務局長となり、最も不得手な予算獲得な  
どの政治折衝を行うことになる。いわゆ  
る廊下トンビに多くの時間をとられる  
が、役人や政治家の認識を改めさせるこ  
とに意を注いだ。離島振興に注いだ情熱  
はすごいものであった。

（参考・同時代の証言）

